

## 弱視疑似体験キットのレシピ（視野狭窄カップ）

愛知教育大学特別支援教育講座 相羽大輔

### 【準備するもの】

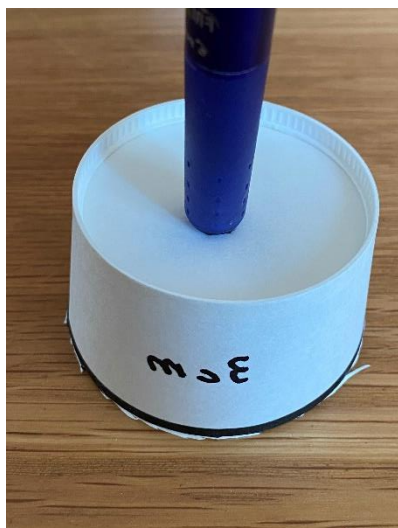
1. 紙コップ（150cc 以上のものが望ましいです）
2. 補修用シール（穴あけパンチの穴の補修用）
3. マジック・ハサミ

### 【作り方の手順】

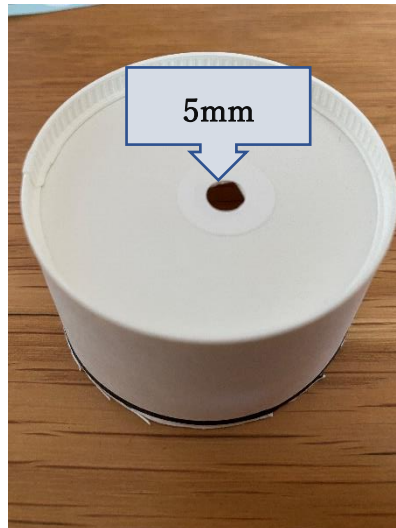
1. 紙コップの底から 3cm ほどのところにマジックでぐるっと一周印をつけ、余分なところをハサミで切り落とします。



2. 紙コップの底の中心に適当な大きさの穴（直径 5mm～10mm くらい）をあけます。



3. 紙コップの穴の大きさをきれいな○にするために、補修シールを張り付けます。ここで使っているのは穴の大きさが5mm のものです。



【補足】今回作成した視野狭窄の疑似体験は、厳密ではないものの、およそ、視野  $20^{\circ}$  のものです。手を前に伸ばしたとき (60cm くらい) 手のひらをパーにすると、およそ、直径 20cm の円ができます。この範囲を視野角にすると、およそ、 $20^{\circ}$  ということです。30cm くらいの距離からプリントを読もうとすると、10cm くらいの範囲が見えると思います。